



ナース通信 4号

こんにちは！

埼玉県立循環器・呼吸器病センターです。

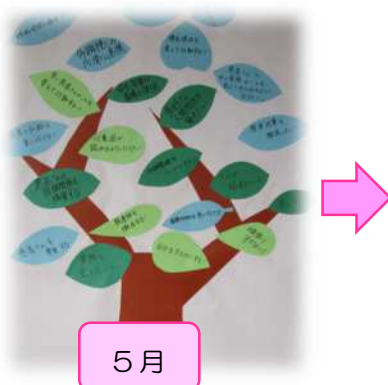
11月に入り、急に寒くなってきました。皆さんいかがお過ごしですか？空気も乾燥しています。普段からの感染対策で、毎日元気に過ごしてください。

第4回は、循環器・呼吸器病センターの取り組みについてお伝えします。

フォローアップ研修を行いました

新人看護師は、就職して7ヵ月経ちました。振り返れば、あっという間の7ヵ月です。今では先輩看護師の支援を受けながら、入院患者の受け入れや手術前後の看護など、いろいろなことに挑戦しています。救急看護Ⅰの研修では、救急時の対応について学び、先輩看護師のサポートを受け、院内認定試験に全員で合格することができました。

フォローアップ研修では、久しぶりに同期が集まり「できるようになったこと」を話し合い、お互いの成長を確認し合いました。また、5月に作成した「成長の木」に、できるようになったことの花を咲かせました。どのグループもたくさんの花を咲かせることができました。



5月



10月

心理的安全性について学びました

県立4病院では、医療の質の向上のためにTQM推進室を設置しています。循環器・呼吸器病センターでは、TQM推進室が中心となり、病院全体で、医療の質向上に向けた取り組みを行っています。その一つに、質向上について学ぶ講演会があります。先日、10月30日には、「心理的安全性と医療安全」をテーマに講演会が開かれました。ハイブリット形式で行われ、多くの参加がありました。医療の現場でのよいチーム作りのためのきっかけとなる講演会でした。



❖第5号は精神医療センターです